相談

## 平成27年度 事務事業評価シート

			平成2/平月	<del></del>	<u>~п ш</u>			所	文化產業	業観光部	
事務事業名		商工相談								産業振興課	
		事業の開始・終了年	度	[事業開始]	昭和	4 7	年度	[終了予定]		- 年度	
	根拠法令等	要綱		☆					公益財団法	人 台東区産	
事務事業の概要	事業対象	区内中小企業の	小企業の経営者等								
	事業目的	中小企業振興公	区内中小企業者の経営上の諸問題を解決するため、中小企業 中小企業振興公社の専門家派遣事業を利用する区内中小企業 や成長を促すことにより、区内中小企業の振興を図る。								
	事業内容	(1)産業振興事業 商業・IT関連・融計 (2)区内中小企業 一部を補助する。 (3)「ビジネス支持		1時間 予振興公社	約制) で行ってし	いる「専門	『家派遣事業』を	利用する場合	合、費用の		
	委託の有無	なし	<b>ま</b> る中央								
	補助金の有無	なし	委託内容								
事務事業	種別	指標の名	名称 (単位)	目標値 (29年度	Đ	24年	度	25年度		26年度	
	活動指標	派遣回数			110		56		80		
	成果指標	相談件数	件 (4		600		556		639	5	
		(専門家への受渡相   位:千円)	淡件数) 件 ————————————————————————————————————		_		9,460		9,215	8,7	
	人にかかるコスト(人件費な						15.640	1	5.172	15.4	
	事務事業コス		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				178		175	1.0,1	
の 実	(単位:千円	3) その他のコ	の他のコスト(扶助費・補助費など)				723		556	4	
<b>天</b> 績	総経費						16,541	1	5,903	16,0	
		受益者負担	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		
	財源項目	その他特定	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				461	***************************************	424	39	
	(単位:千円	一般財源	一般財源(区負担額)				16,080	1	5,479	15,62	
	前回評価から 改善した事項 商工相談の		の周知のため、地域金融機関などにも積極的にPRを行った。								
	312 1123	評価	評価の理由								
評価の視点	必要性 3		景気回復の兆しはあるものの、区内中小企業の景況は依然として厳しく、資金繰りや廃業、経営に関する相談が多い。相談内容が複雑・高度化する中、本事業の必要性が高い。								
	効率性 4		専門知識を有した専門家が毎日常駐しており、効率性は高い。								
	手段の適切	性 3	商工相談を受ける際、利用者の希望する時間から予約する事ができ、手法は適切である。								
	目的達成原	3	区内中小企業の様々な相談や、創業に対応出来る相談など、様々な相談内容に対応している。								

平成27年度から商工相談窓口は関係機関と共にきめ細かい相談体制を構築し、ワンストップ体制を目指す「ビジネス支援ネットワーク」の重要な課題の掘り起しを行う、初期の相談窓口としての役割を行う。

維持

松売 改善 維持 縮小 廃止・終了